

**腹膜透析関連腹膜炎発症患者に対するバンコマイシン注の
2回目以降における腹腔内投与量および血中濃度の検証に関する研究のお知らせ**

帝京大学ちば総合医療センターでは以下の研究を行います。

本研究は、倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。

研究期間：2023年1月18日～2026年3月31日

〔研究課題〕

腹膜透析関連腹膜炎発症患者に対するバンコマイシン注の2回目以降における腹腔内投与量および血中濃度の検証

〔研究目的〕

本研究は、腹膜透析関連腹膜炎の治療時に、腹腔内に投与されるバンコマイシン(抗生剤)の、2回目以降における投与量及び血中濃度、測定時期を評価することを目的としています。

〔研究意義〕

上記目的のために検証することで、より適切な治療方法を確立することに意義があります。

〔対象・研究方法〕

2017年4月1日～2026年3月31日までに帝京大学ちば総合医療センターで、腹膜透析関連腹膜炎と診断され、腹腔内にバンコマイシンを含む注射用抗菌薬治療を行った腹膜透析患者(血液透析併用患者含む)の方です。

電子カルテより、身体情報、腹膜透析内容、抗生剤(バンコマイシン)の投与量、血液検査結果、取得し、研究を行います。

〔研究機関名〕

帝京大学ちば総合医療センター 薬剤部

〔個人情報の取り扱い〕

情報は個人を特定できないよう加工された状態で解析が行なわれるため、個人が同定されることはありません。

対象となる患者様で、ご自身の検査結果などの研究への使用をご承諾いただけない場合や、研究についてより詳しい内容をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。

ご協力よろしくお願い申し上げます。

問 い 合 わ せ 先

研究責任者: 飯塚 雄次

所属: 帝京大学ちば総合医療センター 薬剤部

住所: 千葉県市原市姉崎 3426-3 TEL: 0436-62-1211 (代表) [内線 5199]